

本質的な問い 人はなぜ働くのだろうか？ ～私はどのように働くのか～

単元名 呉・吉浦を考える～吉浦で働く人たちの思いを未来へつなげよう～

児童生徒の実態

- ・将来の夢や目標を持っている生徒は全体の約73.4%である。
- ・自ら資料や情報を収集、整理することに課題がある。
- ・情報収集したことを、相手意識を持って自分の考えや気持ちを分かりやすく伝えることに課題がある。

目指す具体の姿（育成を目指す資質・能力）

- ・インタビュー活動を通して、吉浦で働く人々の思いを知り、学習の手順の実行に関する技能を身に付けることができる。（知識・技能）
- ・インタビュー活動で得た情報を生かし、相手に分かりやすく伝えることができる。（思考力・判断力・表現力）
- ・目的に応じた調査活動を通して、情報を収集・整理し、自分自身が将来働く上で大切にしたいことを、思考ツールを使うなどして整理・分析している。（情報収集・判断力）
- ・吉浦で働く人たちの思いに対し理解を深め周りの人と協働し、「自己の将来」と「吉浦の未来」についてよりよくしていく方法を考えている。（協働）

単元を貫く問い 吉浦で働く人たちの思いを自分の将来にどうつなげていくのか。

【探究課題 働くことの意義を追求し、働く人思いに学ぶ】

【第3次】（5時間）

課題 吉浦で働く人たちに学び、自分の将来について考えよう。

個別の問い

- ・吉浦で働く人たちへのインタビューから、自分が働く時に大切にしたいことは何だろう。
- ・自分が考える働く意義について理由をつけてまとめよう。

地域の方

（しかけ）
吉浦で働く人たちへのインタビューやプレゼン発表から、さまざまな「働く意義」があることに気付かせる。

【第2次】（20時間）

課題 吉浦で働く人たちの思いを知ろう。

個別の問い

- ・インタビューをするにあたり、必要なマナーを確かめよう。
- ・分かりやすくまとめるために、整理・分析の方法を考えよう。
- ・人にわかりやすく発表するためには、どのような方法が良いだろう。

地域の方

（しかけ）
将来自分がどんなことを目的に働くのか考えさせる。自分たちの世代の中では、将来吉浦で働きたいと考えている割合が少ないことを知る。

見直しポイント

【第1次】（4時間）

課題 働くことについて考えよう。

個別の問い

- ・身近な人たちが働く上で大切にしていることは何だろう。
- ・職業を選択したり、働いたりするときどんなことを大切にすればよいだろう。
- ・吉浦で働く人たちについて、どのような理由から吉浦で働いているのだろう。

保護者

（しかけ）
身近な人へ職業についてインタビューしたことを生徒間で共有し、大人がどのように働いているのか知る。

探究的な学習の過程に沿った単元構成

- ①単元を通して、資質・能力を育成する「探究課題」等を設定しているか
 - ・解決の道筋がすぐには明らかでない課題や、一つの正解が存在しない課題となっているか。
 - ・児童生徒が日常生活や社会に目を向け、解決したいと思える課題となっているか。
- ②児童生徒の思考を想定し、効果的な過程になっているか
 - ・活動をこなすだけになっていないか。
 - ・児童生徒から問いを生み出すしかけがあるか。
 - ・学習したことを表現する場を設定しているか。
- ③サイクルとサイクルのつながりがスムーズとなっているか
 - ・第1次だけで構成していないか。
 - ・第1次のまとめと第2次の課題設定がつながっているか。